

セルリバイブジータ「CellRevive ㄥ」

(=細胞成長因子添加自己 W-PRP(白血球含有多血小板血漿)注入療法)

1. 「セルリバイブ (CellRevive)」とは！

自分の血液を用いて肌の再生を促す、最先端のシワ・タルミなどの治療方法です。目のまわりのシワ、ほうれい線の治療のみではなく、従来、手術・レーザー・コラーゲンやヒアルロン酸では治療の難しかった目の下の小じわ、タルミ、ひたいのシワ、唇・口まわりのシワ、大きなニキビあとに対しても治療効果が出せるのが特徴です。

もともと血液に含まれている血小板や白血球は体に来たキズを治す働きをしている細胞です。その血小板と白血球を濃縮し併用で用いることで、ヒトが本来持っている自然治癒力・組織再生力を最大限に引き出すことが可能となり、この治療方法が生まれました。従来の PRP (多血小板血漿) のみを用いた治療との名称による混乱を防ぐため、「セルリバイブ」という名称がつけられました。

セルリバイブ療法は、自分の血液で自分の肌を再生させる、再生医療を応用した治療法といえます。

今までの注入治療は、自分自身のものでないコラーゲンやヒアルロン酸を用いていたため、人によっては、アレルギー反応や感染などの副作用が生じることがありました。しかしセルリバイブ療法は、自分自身の血液を精製して注入する方法なので、アレルギー反応や感染の危険性もほとんど無く、安心して治療が受けられます。PRP (多血小板血漿) 治療自体は美容治療以外にも、医療の現場において潰瘍治療や歯科のインプラント治療などにも用いられています。PRP を活性化することにより PDGF (血小板由来増殖因子)、TGF (形質転換成長因子)、VEGF (血管内皮増殖因子)、EGF (上皮増殖因子)、KGF (角化細胞増殖因子)、FGF (線維芽細胞増殖因子) などの細胞成長因子を放出し創傷治癒に有用であることが知られています。

さらに、当院のセルリバイブ療法キットは、アメリカの FDA (アメリカの厚生労働省) の許可、ヨーロッパ医療 CE を取得したキットであり、品質と安全性の両面でご安心いただけます。

セルリバイブジータ「CellRevive ™」

(=細胞成長因子添加自己 W-PRP(白血球含有多血小板血漿)注入療法)

2. 「セルリバイブジータ (CellRevive ™)」とは！

従来のセルリバイブ療法は、自分の血液を用いた治療方法のため年齢や血液採集時の体調などに左右され、場合によっては安定した効果が出にくいと言った欠点がありました。セルリバイブジータ療法は、従来のセルリバイブ療法に医薬品として認可されている細胞成長因子を添加することで、その欠点を改善しただけでなく、治療効果を最大限に引き出すことを可能にした最新治療方法です。治療方法や施術は従来のものと同じですが、施術後の腫れはやや長い治療です。そのぶん、効果も期待できます！

ただし細胞成長因子を用いた治療なので、悪性腫瘍または、その既往のある方に関しては、施術出来ない場合もあります。

3. 施療方法

約 10～20ml の採血を行います。得られた血液を遠心分離し調整、bFGFを添加。シワ・たるみの部位を中心として、注入していきます。
注射には少し痛みがあり、施術後は赤みと腫れがあります。

腫れは 2～7 日に、長い場合は 1 週間くらいあります。
内出血が出た場合には 5～7 日で良くなります。
効果の持続期間は個人差があります。繰り返し治療可能です。

4. その他

安全性が高い治療とされていますが、以下の副作用がまれにでる場合もあります。

・ しびれ感 ・ 灼熱感 ・ 皮下出血 ・ 頭痛 ・ 過敏症

治療当日は、飲酒や熱い風呂での入浴は控えてください。

皮膚のゴワツキ感は 3 日程度で解消します。

多くは一過性ですが症状の強い場合は医師の診察が必要になります。お気軽にご相談ください。

体調の良くない場合や、血液の状態によっては、ごくまれに、1度の採血では W-PRP が分離できず治療出来ない場合もあります。その際には、再度採血をする場合があります。

セルリバイブジータ「CellRevive ㄿ」

(=細胞成長因子添加自己 W-PRP(白血球含有多血小板血漿)注入療法)

5.Q&A

Q 1. 安全性はどうですか？

A 1. 自分自身の血液を用い、しかも培養操作などが不要なため、安全性は高いと言えます。またセルリバイブ療法キットは、アメリカ FDA、ヨーロッパ CE も取得しています。

Q 2. 副作用はありませんか？

A 2. 採血前まで自分の血管に流れていた、本来は創を治す働きのある血小板や白血球を精製して少量注入するだけなので、重篤な副作用は報告されていません。一般的な注入治療と同じく、痛み、赤み、腫れ、しびれ感、灼熱感、皮下出血などの副作用がありうります。もちろん多くは一過性ですが症状の強い場合はご相談ください。

痛み・赤みは数時間で改善します。

セルリバイブ療法では、腫れは施術後 2, 3 日続く場合もあります。

セルリバイブジータ療法療法では、腫れは施術後 1 週間くらい続く場合もあります。

万が一、皮下出血斑が出た場合にも 5~7 日で良くなります。

Q 3. 日常生活の制限は？

A 3. 治療当日の激しい運動や飲酒、マッサージなど外からの刺激はお控えください。また、赤みや腫れを早く改善するためには、施術当日はぬるめのシャワーをお勧めします。もちろんメイクは当日から可能です。また、目の周りへの注入時には腫れが目立つこともありますので、サングラスなどをご準備いただくとカバーが比較的楽にできます。

Q 4. 効果はどうですか？

A 4. コラーゲンやヒアルロン酸注入に比べ即効性はありませんが、1 週間から 3 ヶ月で皮膚の修復がおこり効果が認められてきます。効果の持続期間には個人差があります。ただし、従来のコラーゲンやヒアルロン酸のように吸収されてしまうものではなく、自分自身の皮膚を修復する治療なので、長期間に渡って治療効果が認められます。また、繰り返し治療可能です。

セルリバイブジータ「CellRevive ㄿ」

(=細胞成長因子添加自己 W-PRP(白血球含有多血小板血漿)注入療法)

また、何かわからない事がございましたら担当医師にご相談下さい。

6. (リジェン) ACR (PRP) 療法と何が違うの？

基本的には自己血小板を使用し、シワ・タルミなどを改善する治療という意味では同じです。

しかしながら、セルリバイブ療法は血小板にさらに白血球が含まれており、いままでの (リジェン) ACR (PRP) 療法で効果が少ない方や、効果のない方に対しても効果の高い治療を行うことが可能となりました。というのは、ACRにて血小板のみを注入してもそこから出てくる皮膚の再生因子は一時的なもので永続性が少ないためです。一方、セルリバイブでは、血小板と白血球の相互作用により、皮膚組織自体の再生が起こるため、効果も永続的で、まったく異なった治療なのです。また、世界で唯一、シワ・タルミに対する注入治療用に基礎的研究がなされたセルリバイブ療法分離キットを用いているため、安定した条件で自分の持つ再生治癒能力を最大限に引き出せるようになってもいます。

さらに、(リジェン) ACRと比較して、治療に不要な赤血球の混入も最小限となっているため、注入後に皮下出血斑を生じる確率もかなり低く、いままでのPRP治療と比較して、ダウンタイムもかなり短くなっているのも特徴です。

当院のセルリバイブ療法注入キットは、アメリカのFDA (アメリカの厚生労働省) の許可、ヨーロッパ医療CEマークを取得しており、安全性の面からもご安心いただけます。

また、(リジェン) ACR (PRP) 療法以外にも、さまざまな血小板を用いた治療方法がありますが、それぞれのクリニック独自の血小板の精製方法がとられている場合もあり、そのようなケースでは基礎データの発表もないため、安全性などの詳細は不明ですし、治療効果に関しても比較することすら出来ません。

7. 肌細胞補充療法 (RACS) とは何が違うの？

RACSは自分の皮膚を取り、そこから分離した真皮線維芽細胞を培養後、注入する治療法です。来院してから、4週間後に注入を開始し、最終的には1.5ヶ月~2ヶ月必要で、4回のラインが必要です。めんどろな皮膚の採取

セルリバイブジータ「CellRevive ㊿」

(=細胞成長因子添加自己 W-PRP(白血球含有多血小板血漿)注入療法)

が必要であり、細胞培養操作自体の安全性、最終的に得られた細胞の品質管理がどうであるかなどの問題点もあげられています。また、培養がうまくいかず、治療が受けられない場合もあります。

セルリバイブ療法は、自分の皮膚の採取、培養操作も不必要なため、治療を受ける痛みや労力がすくなく、しかも安全性の高い治療法です。またPRP療法の効果に関しては、以前は血小板による一時的な皮膚の活性化であってRACSのように細胞を増やす働きはないかもしれないと推論されたころもありましたが、セルリバイブ療法では血小板と白血球の相互作用による皮膚の細胞の増殖が実際確認されていますので、煩雑で不確定な培養操作なしでも皮膚組織の再生が可能であることが証明されています。

セルリパイブジータを受けられる方へ

この治療は自身の血液を用いて肌の再生を促す最先端のシワ・タルミなどの治療方法です。

※ 注入には少し痛みがあり、施術後は若干の赤みと腫れがあります。

およそ翌日にはおさまりますが個人差があります。

※ 注入後は約2ヶ月から6ヶ月かけて肌の再生が行われます。

持続効果には個人差があり、繰り返し治療も可能です。

※ 内出血が出た場合には7~10日で消失します。

※ 当日から洗顔・シャワーは可能です。

※ 注入部の化粧は翌日から可能です。(注入部以外の化粧は、当日から可能です。)

※ 注入部のマッサージは、1ヶ月間しないよう心掛けて下さい。

※ 念のため治療前後2週間は抗炎症剤の服用は控えて下さい。

※ 注入結果や腫れの引き方は、各人各様です。したがって医師がお話する事はおよその予測とご承知下さい。

心齋橋中央クリニック

同意書

私は、心齋橋中央クリニックにおけるセルリバイブジータ治療の実施に際し、同治療に関する説明を別紙説明書により担当医師から受け、下記の点を確認したうえ、治療を受けることに同意します。

- ① 治療の目的・方法
- ② 治療の性質
- ③ 本治療の開始前・開始後に関わらず、本治療の同意をいつでも撤回でき、また撤回しても何ら不利益を受けないこと
- ④ 本治療により皮下に凹凸やしこり等が生じたという報告があること
- ⑤ 本治療を受けることを拒否することは任意であること
- ⑥ 個人情報の取扱いは心齋橋中央クリニック内の個人情報取扱実施規定に基づくこと。

患者氏名： _____

施術費用：金 324,000 円

同意日：平成____年____月____日

本人署名または記名： _____ (印)

代諾者署名または記名： _____ (印)

(続 柄—)